

令和6年度 事業所における自己評価(公表)

チェック項目	とても そう	まあ そう	どちら ともい えない	あまり そうで はない	まった くそう では ない	意見等	工夫や改善すべき点など	
	5	4	3	2	1			
環境・体制整備	1. 訪問支援に使用する教具教材は適切であるか。	3	3	11	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・相談内容によって必要物品が違う為、準備が困難 ・アンガーマネジメント、教師の声掛けの本など持参しているが、もう少し簡潔に伝わるものがあると良いかもしれない ・グループの年間計画の中から利用児の様子に合わせて内容を少し変更するようにしている。 	・個別性の高さから、教材については対象児に合わせて、訪問スタッフが準備していくようにする。
	2. 利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか	1	1	5	8	3	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問に行くまでのハードル(書類の準備や日程調整も意外と手間になるため、人手が欲しいと感じる) ・同じ学校への訪問がある際はできるだけまとめて行くようにしている。 ・多くの訪問希望を特定職員の“匠の技”でまかなっている現状。その職員がいなかったら今のように回らないと思います。 ・グループワークの時にグループによっては手薄に感じるがあった。 	・保育所等訪問支援が最善の選択肢であるかどうかを吟味したうえで、必要な対象児に十分な支援が行えるようにする。
業務改善	3. 業務改善を進めるためのPCDAサイクル(目標と設定と振り返り)に広く職員が参画しているか	3	3	7	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・事務手続きが多く、他の仕事も忙しいため、なかなか振り返る時間はとれない ・一年毎、訪問のファイルを回収している 	・対象児の支援計画とモニタリングの結果を関係職員に回覧し、意見をもらうようにする。
	4. 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	1	4	11	2	0	・よく知りません	・事業所評価は今年度より公表とした。
	5. 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか	0	5	7	6	0		・訪問時に気づいたことや課題等については、個別に責任者に報告をしてきた。今後は、定期的に意見の集約をしていく。
	6. 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	5	7	3	1		
	7. 職員の資質向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか	3	7	5	0	3	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度異動してきたばかりの職員です。事前に研修やマニュアル配布があると分かりやすいと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの専門性を高めるための研修を受講する機会は確保されていると考える。 ・保育所等訪問支援にかかわる職員へのマニュアルを作成していく。
適切な	8. 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか?	8	9	1	0	0		
	9. 保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援にかかわる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか?	5	10	3	0	0		
	10. 保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか?	4	9	3	2	0		
	11. 保育所等訪問支援計画が職員間に共有され計画に沿った支援が行われているか?	4	5	8	1	0		・訪問支援スタッフは一人で訪問することが多いため、ひまわり職員間での共有の機会を持たないケースもある。
	12. 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか?	5	4	6	3	0		・インフォーマルなアセスメントが中心となることが多いため、簡易で実施可能な、標準化されたアセスメントツール等の利用も検討する。

支援の提供	13. 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか？	4	7	6	0	1		
	14. 支援開始前には、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか？	4	7	4	3	0		・訪問支援スタッフは、単独で訪問し、支援を行うことが多いため、「ひまわりの同行する職員」は不在であることも多い。訪問先の担当者とは、訪問の時間の流れ、その後のカンファレンススケジュールなどの打ち合わせを行い、カンファレンスでの支援の共有をしていく。
	15. 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか？	5	5	6	1	1	・担当者2名以上で訪問してる場合はその日のうちに共有が出来ている	
	16. 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか？	8	6	3	1	0		
	17. 毎回の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか？	7	8	2	1	0		・訪問時に行った記録をもとに、訪問記録の作成を行っている。
	18. 定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか？	4	8	5	1	0		
関係機関や保護者との連携	19. 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解したものが参画しているか？	6	8	2	2	0		・サービス担当者会議には、児発管と訪問担当者がかかわるようにしている。
	20. 地域の保健、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか？	2	11	4	1	0		
	21. 就園・就学等の移行の際には、保育所等や学校との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか？	3	10	4	1	0		・訪問支援の実施時期によって行うこともある。
	22. 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか？	4	9	3	2	0		・保育所等訪問支援の研修ではないが、専門性を高めるための研修に参加する機会を設けている。
	23. 日ごろから子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を図っているか？	6	11	1	0	0		
保護者等への説明	24. 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか？	6	9	2	1	0		
	25. 訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか？	4	8	2	4	0		・連携を取り始めるときに、口頭で事業の概要について説明を行い、支援計画の共有をしている。今後、事業の概要説明のための文書等の利用を検討する。
	26. 保育所等訪問支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか？	7	8	3	0	0	・本人の意向の確認	
	27. 「保育所等訪問支援計画書」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか？	9	8	1	0	0		
	28. 定期的に家族等から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか？	4	12	2	0	0		
	29. 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか？	3	9	5	1	0		・訪問支援の必要性について保護者と十分に話し合い、適切な時期に訪問支援を行えるようにしていく。
	30. 個人情報の扱いに十分留意しているか？	9	9	0	0	0		
	31. 障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか？	7	9	2	0	0		
32. 訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか？	3	9	5	1	0	・電話等で対応 ・相談に応じているが、適切な助言ができたときばかりではないため、改善が必要だと感じる	・訪問支援のタイミング以外での相談については、電話などで対応していく。	

訪問先施設への説明等	33. 保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか？	3	4	6	5	0		<ul style="list-style-type: none"> ・基本的にカンファレンス(アセスメント・助言)は実施している。 ・受け入れ先の状況によっては事後に十分にカンファレンスの時間をとれないことがある。その場合には、実際に対象児の観察を行いながら、助言を行っている。
	34. 保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有等を行っているか？	8	10	0	0	0		
	35. 訪問先施設の個人情報の取り扱いに十分留意しているか？	9	9	0	0	0		
	36. 訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら専門的な助言を行っているか？	5	9	3	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・適切に応じられている時ばかりではないので、改善が必要だと思う 	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問先施設との信頼関係を築けるように、相手先のニーズを十分に確認しながら、助言を行えるように、専門性を高めていく。